

# 第3次 船橋市環境基本計画

みんなでつくる 恵み豊かで持続可能な都市 ふなばし



令和3年3月  
船橋市



## はじめに



船橋市では、環境への負荷が少ない持続可能な社会を実現するため、平成9年3月に船橋市環境基本計画（第1次）を策定し、多様な環境問題への解決に向けて取り組んでまいりました。

その後、環境問題を取り巻く状況は大きく変わり、平成23年3月に第2次船橋市環境基本計画を策定し、さらに環境問題対策を進めてまいりました。

近年、私たちは地球温暖化が一因とされる気候変動による豪雨災害等の頻繁化・激甚化、生物多様性の危機、海洋プラスチックごみ問題など地球規模の環境問題に直面しております。このような状況のもと、国際的にはSDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けて取組みが進められており、国の環境施策においても、地域循環共生圏の創造に向けて、環境・経済・社会の統合的向上を目指すとされています。

こうした環境問題や社会経済情勢の変化に対応し、本市の環境をより良いものとするため、新たな環境基本計画を策定いたしました。

本計画では、目指す環境像「みんなでつくる 恵み豊かで持続可能な都市 ふなばし」の実現に向け、近年重要性を増している地球温暖化への取組や恵み豊かな自然を保全・利用し、未来の世代につなげていく施策を定め、環境問題の解決だけでなく、社会・経済等も視野に入れた、市民・事業者・行政等が一体となって取り組む必要のある「船橋らしさ」を持った重点的な取組を新たに設定しております。

持続可能な社会を実現するためには、環境問題を自らの問題として捉え、環境に配慮したライフスタイルへの転換を図るとともに、市民・事業者・行政等が一体となって取り組むことも必要です。今後も引き続き良好な環境の保全と創造に向けて、様々な施策を進めてまいりますので、より一層のご理解ご協力をお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたり、貴重なご意見・ご提言を頂きました「船橋市環境審議会」の委員の皆様をはじめ、アンケート調査やパブリック・コメント等にご協力いただきました皆様に心より感謝申し上げます。

令和3年3月

船橋市長 **松戸 徹**

## 目次

---

第1章 計画の基本的事項	1
1. 計画策定の趣旨	2
2. 計画の位置付け	3
3. 計画の期間	4
4. 計画策定の考え方	4
第2章 計画策定の背景	7
1. 船橋市を取り巻く社会状況	8
2. 船橋市の地域特性・地域資源	13
3. 船橋市の環境の現状と課題	16
4. 環境課題と同時解決が望まれる地域課題	24
第3章 目指す環境像	25
1. 基本理念	26
2. 目指す環境像	27
第4章 施策体系と10年後に目指す環境	29
1. 施策体系の考え方	30
2. 施策体系	31
3. 施策の柱と10年後に目指す環境	33
第5章 施策の展開	39
1. 持続可能な地球を未来へつなぐ社会づくり【地球温暖化への取組】	41
2. 大切な自然を育み、自然とふれあうまちづくり 【自然環境保全・活用への取組】	48
3. 資源を無駄なく循環させる社会づくり【循環型社会構築への取組】	55
4. 健全で快適に暮らせるまちづくり【生活環境保全への取組】	60
5. より良い環境をみんなで育む体制づくり【分野横断的な取組】	70
第6章 重点的な取組	77
1. 重点的な取組の設定の考え方	78
2. 重点的な取組が同時解決する環境・地域課題と基本施策の関係	80
3. 重点的な取組の内容	82

第7章 市民・事業者に求められる行動	95
1. 市民・事業者に求められる行動の考え方	96
2. 重点的な取組に係る市民・事業者に求められる行動	97

第8章 計画の推進	103
1. 計画推進に向けた基本的な考え方及び方針	104
2. 計画の推進主体と役割	105
3. 計画の進行管理	106
4. 計画の見直し	108

### <資料編>

資料1 船橋市環境基本条例	資-2
資料2 船橋市環境保全条例	資-5
資料3 策定体制と経過	資-17
資料4 船橋市の地域特性	資-26
資料5 環境の現状と課題	資-41
資料6 個別施策一覧	資-68
資料7 進行管理指標一覧	資-75
資料8 市民に求められる行動チェックシート	資-79
資料9 事業者に求められる行動チェックシート	資-85
資料10 アンケート調査等の実施状況	資-92
資料11 用語解説	資-94

## ◆コラム

SDGs と環境・経済・社会との関係	9
市内事業者と SDGs	11
電気の「自己託送制度」の活用	46
市民参加型の動植物のモニタリング	52
三番瀬と海洋プラスチックごみ対策	57
新型コロナウイルスと環境	62
大きく改善した海老川の水質を維持するために	66
様々な主体の交流機会	73
本市のエコライフ・エコオフィス実践状況	82
ゼロカーボンシティを目指す社会動向	84
本市の産業を支える豊かな自然の恵みとふなばしの食育	85
食品ロスの発生抑制に向けた本市の取組	88
本市の自然環境	89
自然を生かした河川整備と市民の憩いの場の活用	91
市内の環境団体の現状	92
「(仮称)ふなばしエコカレッジ」の開校	94
エコドライブの効果	98
「フード・マイレージ」について考えてみましょう	99
市民の定住意向	資-29
環境団体等の主な活動分野	資-39
市内の環境団体のプロフィール	資-40
環境団体が協働したいと考える主体	資-66
地域住民と協働して進める取組への企業の関わり方	資-67
環境保全と持続可能な社会の実現に取り組む企業メリット	資-67